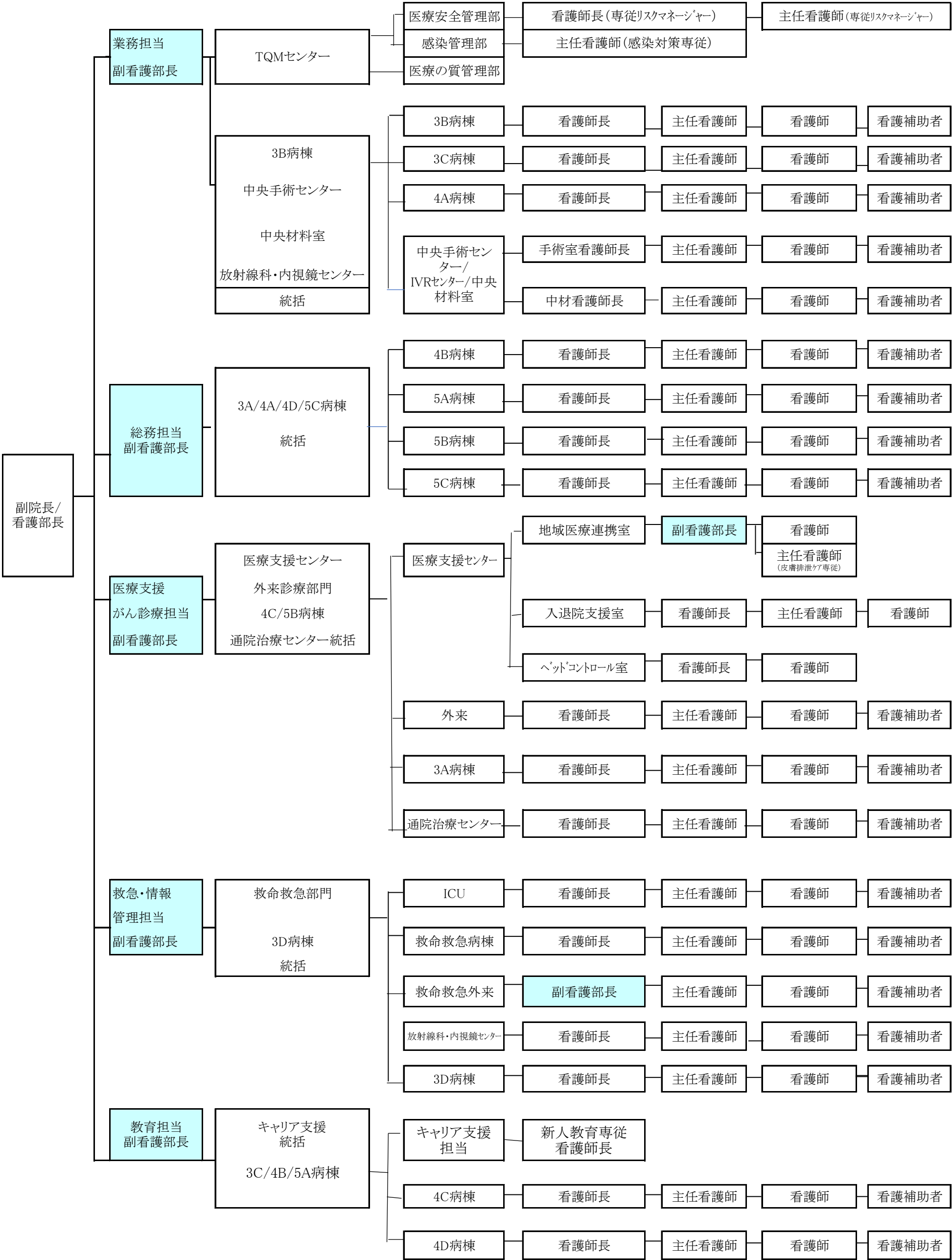




2.看護部の理念、基本方針及び教育理念

看護部理念

豊かな感性で、ひとり一人を支え、温かい心で思いに寄り添う看護を提供する。

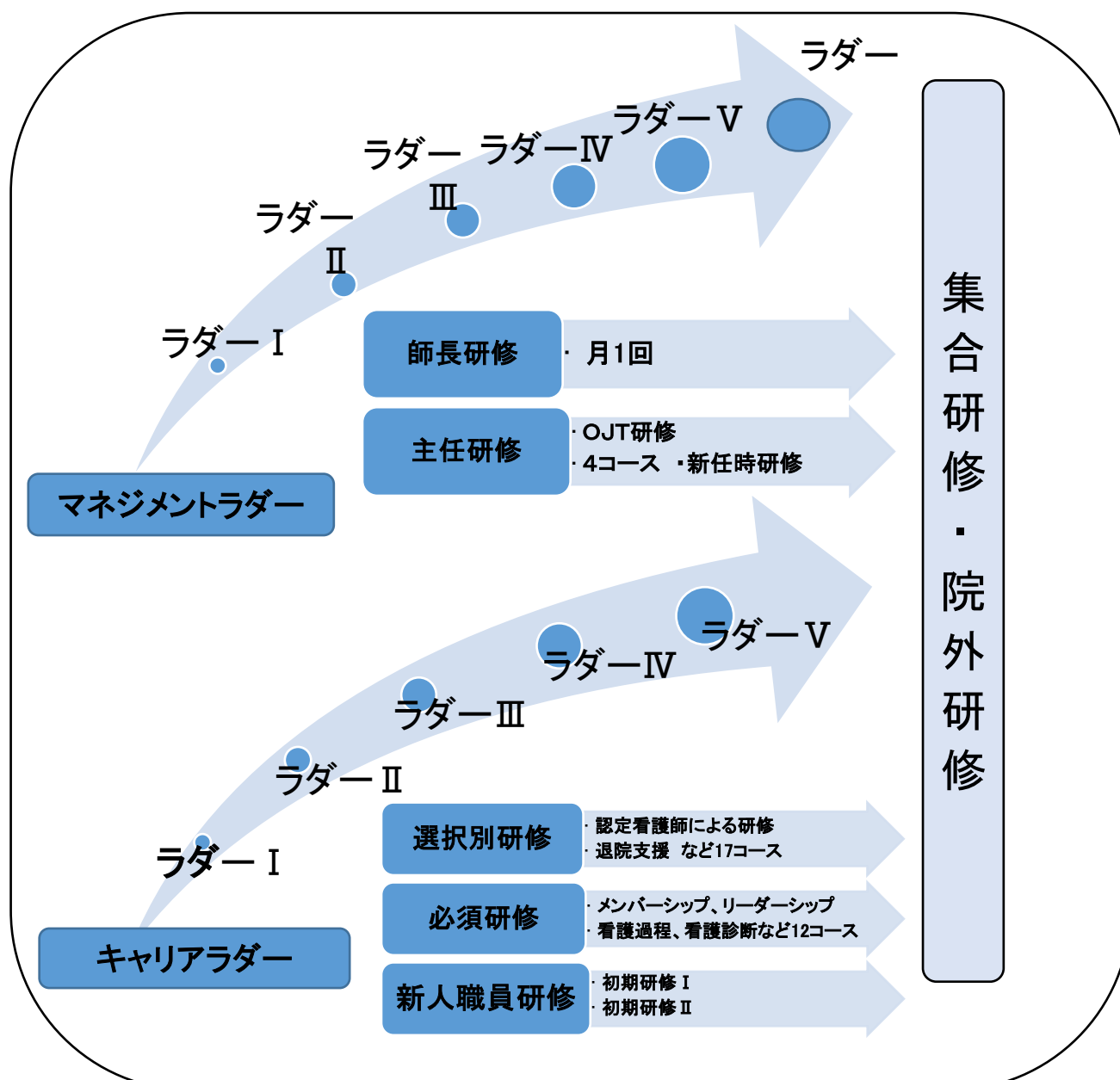
看護部基本方針

1. 看護専門職として、看護の本質を追求し、看護実践能力を高め安全で安心な看護を提供します。
2. 「その人らしさ」を大切にし、患者さんの思いに寄り添った看護を提供します。
3. 連携することを大切にして、看護の専門性を発揮しチーム医療を推進いたします。
4. 専門職業人としての義務と自覚を持ち、知識・技術を高め、豊かな人間性と高い倫理観を持つ自己教育力の高い専門職を育成します。
5. 保健・医療・福祉との連携を図り、「生活」と医療をつなぐ地域医療に貢献します。
6. 看護専門職として主体的に経営に参画いたします。

看護部教育理念

1. 高度救急医療、がん診療拠点、地域の基幹病院として、高度急性期医療に対応した質の高いケアが提供できる看護者を育成する。
2. その人の思いに寄り添い、生活の質を高めて柔軟に対応できる看護師を育成する。
2. 高い倫理観と自己教育力を有した自律性の高い人財を育成する。

看護部教育体系



令和7年度 看護部目標

「変化に適応しながら、創造力豊かに、ともに成長し合える看護部組織」

これからの日本は、2040年にむけて人口減少や少子高齢化がピークを迎え、社会だけでなく人々の生活のあり方が変化していきます。そのため、社会のニーズに対応し変化に適応できる地域づくりが求められています。

社会の様々な変化に柔軟に適応していくためには、看護師一人ひとりが主体的に、かつ継続して学ぶ姿勢を持ち、人を育てていくことで、長く働き続けられる看護部組織を創ることが求められます。また、自らの学びや成長を看護という形に代えて、組織に貢献していくことも必要です。

高齢化が進む地域において、患者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしができるように、治療と生活の両面から患者のその人らしさを支えるために、入院と外来、そして地域と連携し、医療・看護の提供とともに、患者の思いをつなぐ「看護のちから」が大切です。

これからは、創造力を発揮し、一人ひとりの看護のちからを合わせて、ともに安心して安全な看護を実践していくことが、私たちの目標です。

。

具体的な取り組みは、

1. 看護提供体制の定着を図る

安全で質の高い看護ケアが提供できる体制

2. 入退院支援体制の強化

PFMの強化を図る

適切な入院期間の中で必要な看護ケアが提供できる

地域との連携を強化し、円滑なケア移行を実践する

3. 外来看護体制の充実

複数の疾患を持つ患者の療養支援・生活支援ができる

2025年度 看護部目標

看護部の理念:豊かな感性で、ひとり一人を支え、温かい心で思いに寄り添う看護を提供する。

基本方針	1. 看護専門職として、看護の本質を追求し 看護実践能力を高め安全で安心な看護を提供します。 2. 「その人らしさ」を大切に、患者さんの思いに寄り添った看護を提供します。 3. 連携することを大切にして、看護の専門性を発揮しチーム医療を推進いたします。 4. 専門職業人としての義務と自覚を持ち、知識・技術を高め、豊かな人間性が高い倫理観を持つ自己教育力の高い専門職を育成します。 5. 保健・医療・福祉との連携を図り、「生活」と「医療」をつなぐ地域医療に貢献します。 6. 看護専門職として主体的に経営に参画いたします。
------	--

2025年度 看護部目標：「変化に適応しながら、創造力豊かに、ともに成長しあえる看護部組織」

- ①看護提供体制の定着
- ②入退院支援体制の強化
- ③外来看護体制の充実

2025.4.1

北部医療センター 安佐市民病院 看護部

I：看護部重点戦略目標

No	目標	戦略目標	看護部重点取組	評価指標	前年度（2024年度）数値 （新規指標「新設」と記	目標値	主所管
1	看護提供体制の定着	1) 責任と質の高い継続看護の提供	①看護の専門性の向上	①キャリアアラダー認定者数	I :47人 II：43人、 III：43人、IV：5人	前年増	教育
			②キャリアアラダーの強化	①キャリアアラダーの見直し ②2年目育成マップの作成	新設	作成	教育
			③日々リーダーの育成	①リーダーⅡ認定者数	178人	前年増	教育
			④チームリーダーの育成	①リーダーⅢ認定者数	120人	前年増	
			⑤固定チームナーシングの円滑な運営	①固定チームナーシング評価指標	役割業務評価 2月：3.7 定着評価 91.9％	前年増	看護提供体制プロジェクト （業務）
			⑥勤務体制の整備	①変則二交代制勤務の導入病棟	新設	運用・評価・修正	総務 変則二交代導入WG
			⑦看護補助者段階の育成	①看護補助者（介助業務員/業務員/病棟 クラーク/夕方業務員）の育成ラダー作成 ②運用マニュアル作成 ③運用と評価	新設	作成・運用・評価・修正	看護補助者担当委員会
			⑧退院支援等、チームカンファレンスの促進	①多職種カンファレンス	各部署実績	新設	各部署
			⑨ICの同席	①同席件数	各部署実績	前年増	
			⑩看護診断の適正評価	①各部署使用上位1のNOC改善率	1.63点	前年度よりアップ	記録
		2) 安全・安心な看護の提供	①身体拘束（抑制）予防のアルゴリズムの定着	①身体拘束（抑制）監査の妥当性 ＜身体拘束時の記録＞ ②身体拘束（抑制）中のIA件数 ③テンプレートと実人数の一致 ④身体拘束患者の割合	①91％ ②87件 ③97％ ④5.41％	①身体拘束時の記録100％ ②前年度減 ③100％ ④7.45％以下 （DiNQL中央値8.62％・25％	安全
			②服薬管理の確立	①患者間違いのIA件数 ②内服看護師管理IA件数	① 3件 ② 470件	①0件 ②前年度より減少	
			③適切な療養環境の整備	①転倒転落発生率（レベル3以上） ②骨折発生率 ③大腿骨骨折発生率 ④転倒転落IA3 b 以上	① 0.04％ ② 0.04％ ③ 0.00％ ④ 3件	①前年度以下 ②0.00％ ③0.00％ ④前年度以下	
		3) 効果的・効率的な運用による業務改善	③業務負担軽減	①時間外時間 ②年休取得	①平均： 6.38 時間/人 ②平均： 12.9 日/人	①前年比同 ②前年を下回らない 各人5日/年以上	総務
			②業務改善		各部署実績	各部署実績	業務
			③ICT、AI、IoTの活用	①NFC連携の活用率	①8894件(59.6％)	①前年度増	情報DX委員会
2	入退院支援体制の強化	1) 入院前からの退院支援を促進	①外来カンファレンスの促進	①入院前カンファレンス件数 ②病棟退院支援カンファレンス参加件数	①13件 ②21334件	前年度増	病床プロジェクト
			②入退院支援の介入	退院支援率	①予定入院:17.6％ ②緊急入院：43.9％	前年度増	
		2) 適正な入院期間の調整	①DPCⅡ越えの減	DPCⅡ越え率	①予定入院：13.2％ ②緊急入院：24.7％	前年度減	バス
			②適正なバスの運用	①新規バス作成 ②入院時間、入院日数の短縮、診療密度の上昇の3視点でのバージョンアップ ③バス利用率	①3件 ②7件 ③51.9％	①4件以上 ②前年度増 ③前年度増	
			③バス適応率の向上	①ドロップアウト	①6.2％	削減	
		3) 効果的・効率的な病床運用	①病床稼働率の向上	①病床利用率 ②平均在院日数 ③新規入院患者数 ③複数診療科（一般病床）	① 85.5 ％ ② 7.9 日 ③ 15254 人 ③ 16.5科	①90.2％ ②前年度同 ③前年度増 ③前年度同	病床プロジェクト
			②外来・入院単価の維持・向上	①外来単価 ②入院単価	外来単価： 33766 入院単価： 101226	外来単価 入院単価	
			③PFMの確立	DPCⅡ越え率 ①予定 ②緊急	①11.8％ ②22.6％	①前年度減 ②前年度減	
			④看護必要度と病床機能の選択	①一般病床、看護必要度 【①20％以上 ②27％以上】 ②B項目の適切な評価（母数：B項目毎に算出） ③ICU、救命救急病棟、3D、4C病棟の有効活用	43.25％ ②患者状態との整合性： A項目整合率：99.75％ B項目整合率：98.7％ （ICU,救命のみ）	①必要度Ⅱ； 【①20％以上②27％以上】 ②患者状態との整合性：90％以上 ③各病棟の必要度、稼働率、基準越え	情報DX委員会
3	外来看護体制の充実	1) 外来看護のあり方を統一・浸透	①外来看護基準・手順の見直し	外来看護基準・手順の見直し	1 回/2年実施	100％	外来看護提供体制プロジェクト
			②継続看護の強化	①入院前カンファレンス件数 ②病棟退院支援カンファレンス件数 ③各診療科カンファレンス件数 ④継続支援シート使用患者延べ件数	①48件 ②19941件 ③1097件 ④9299件	前年度増	
			③外来看護師の実践能力向上	コンピテンシー習熟度評価	60.00％	2回実施（年度初め・2月） 年度初めより5割増	
		2) 外来看護の運用と評価	①外来看護体制の整備	①固定チームナーシング評価 ②看護師・クラークの役割	①91.9％	前年度増	通院治療センター
		3) 通院治療センターの適切な運用	①薬物療法患者の適切な診療体制 ②治療中・治療後の患者の地域連携 ③緩和ケア体制促進	①診療体制構築 ②外来患者在宅連携指導科 ③-1 地域の医療機関との事例検討会 ③-2 地域講演会	①新設 ②146件 ③-1 2回開催 ③-2 4件	①構築 ②前年度増 ③-1 2回開催 ③-2 2件	

チーム		データ	データ管理部門	データ抽出 期間	目標値	中間評価	最終評価	前年度
感染対策	1	手指消毒薬使用量(目標使用量の達成度)	感染対策室	年間	40%	49.53%	49.12%	49.41%
	2	MRSA新検出数			90	35	70	50
	3	針刺し・切創件数			30	12	24	24
	4	CLABSI発生率/使用比(中心静脈)		半期	1.06/0.47	0.00/0.61	0.65/0.60	0.70/0.56
	5	VAP発生率/使用比(呼吸器)			2.1/0.33	0.00/0.41	0.00/0.37	0.00/0.35
R S T	1	呼吸ケアチーム介入患者数	呼吸サポートチーム	年間	2以上	0	0	1
	2	ラウンド件数			2以上	0	0	1
	3	呼吸ケアチーム加算件数			2以上	0	0	0
	4	呼吸ケアチーム介入患者の人工呼吸器装着日数			14日以下	※	※	9
	5	呼吸ケアチーム介入患者の総入院日数			28日以下	※	※	13
	6	呼吸ケアチーム介入患者の離脱率			100%	※	※	100%
	7	呼吸ケアチーム介入患者の人工呼吸器再装着率			0%	※	※	0%
	8	気管切開患者ラウンド件数			84件以上	30	76	84
	9	気管切開患者の気管切開に関するIA件数			3件以下	1	2	3件
RRT	1	オンコール件数	ラビッド・レスポンス チーム	年間	56件以上	14	23	46
	2	呼吸回数観察カルテ記載率			90%以上	91%	92%	93%
緩和 ケア	1	チーム介入依頼新規患者数	緩和ケアチーム	年間	80	58.0	132	154
	2	チームラウンド件数			400	410.0	911	885
	3	チームカンファレンス件数			25	22.0	67	44
	4	がん患者指導管理料イ			10	2.0	3	2
	5	がん患者指導管理料ロ			200	132.0	215	339
	6	がん性疼痛緩和と指導管理料 (麻薬処方との比)			30%以上		40%	40%
	7	苦痛のスクリーニング未対応率			30%以下	12%	12%	14.2
	8	外来での患者情報シート活用件数			200	0	0	175
	9	デスカンファレンス件数			15	12	18	21
腫バ リ外 浮ン	1	リンパ浮腫指導管理料	リンパ浮腫外来 (医療リンパドレナージ セラピスト)	年間	前年度程度		312	344
	2	リンパ浮腫外来のべ件数		年間	前年度程度		199	137
がん 化学 療法	1	がん化学療法に関するIA報告件数	がん化学療法ON	年間	34件以下		41	34
	2	ポート感染発生件数			0		3	1
	3	IVナースレベルⅣA認定者数	Ⅳナース育成検討会		15名以上		32	25
	4	キャンサーボード検討症例数	キャンサーボード		100件以上		12	8
	5	血管外漏出件数	チームオンコロジー		4件以下		8	7
	6	外来化学療法中の非血液毒性grade3の件数			0			0
災害対策	1	院内災害訓練(研修)回数	総務	年間	前年度増	1	1	1
	2	DMAT災害訓練・研修参加回数			前年度増	1	1	1
	3	災害支援ナース研修者数(看護部長室調べ)			12名	12名	12名	10名
トリアージ	1	アンダートリアージ率	救命救急外来	月別/年間	前年度改善	0.5%	0.26%	0.14%
	2	トリアージナース認定者数(認定者数とする)		年間	3名以上	1	5	1
	3	トリアージ苦情件数		月別/年間	前年度減	0	0	0
褥瘡対策	1	褥瘡推定発生率	褥瘡対策	半期	0.8%以下	0.58%	0.68	0.29
	2	褥瘡有病率		年間			1.22	1.39
摂食・嚥 下チーム	1	嚥下チームラウンド件数	摂食・嚥下チーム	半期	前年度増	6	23	33
	2	摂食機能療法件数			前年度同等	1475	2783	3017(2月末)
	3	誤嚥窒息防止経口摂取開始プロトコル使用件数			前年度同等	2660	5657	6345(3月末)
	4	VF件数			前年度同等	675	1425	1695(3月末)
心不全	1	院内退院支援カンファレンス実施件数	心不全チーム	半期	800件以上	858	1595	982
	2	終末期カンファレンス件数			前年度増	2	2	2
	3	個別患者教育指導件数			前年度増	26	37	40
	4	心臓病教室参加人数			前年度増		208	167
	5	退院支援加算件数			300件以上	228	482	636
心不全看護 外来	1	個別面接 外来(継続)・退院後	認定看護師 (心不全)	1年	100件以上		216	152
	2	在宅療養指導料算定			5件以上		5	5
	3	電話訪問			50件以上		51	57
高齢者総合 支援 チーム	1	せん妄ケア加算(2020年新設)	高齢者総合 支援チーム	6ヶ月	2000件以上	4797	9970	9754
	2	認知症ケア加算件数			前年度増	227(7月末まで)	560	567
	3	介入依頼件数			前年度減	433	1016	1219
	4	認知症ラウンド件数			前年度増	946	1978	2970
	5	認知症・せん妄対策カンファレンス件数			前年度増	87	240	198
医療安全 対策チーム	1	IA報告件数	医療安全対策室	半期	前年度程度	1064	2591	2528
	2	医療事故報告件数			前年度減	4	16	8
	3	事故分析件数			前年度減	12	23	19
	4	(看護部関連)皆さまの声報告件数			良い件数の増	36(よい評価16)	85件(よい評価52件)	69件(よい評価29件)
	5	苦情報告件数			前年度減	7	14	15
糖尿病 チーム	1	糖尿病透析予防指導管理料算定件数	糖尿病 チーム	6ヶ月	前年度減	0	0	コスト0件/実績0件
	2	糖尿病地域連携バス使用患者数			前年度減	0	0	1
	3	院内勉強会参加人数			50名/1回のみ	12月予定	未実施	52
	4	糖尿病関連IA件数			前年度減	124	222	209
	5	糖尿病教室参加人数			100名以上	36	35名(患者)23名(職員)	23
	6	糖尿病チームコンサル件数		1年	25件以上	10	18	35
	7	フットケア件数			前年度増	10	実績19	コスト20件/実績95件
	8	療養指導件数			1ヶ月	前年度増		コスト327件/実績1214件
ASA肝臓 チーム	1	肝臓病教室参加人数	肝臓病チーム	2ヶ月	前年度増		48人	44人
	2	肝臓病教室参加患者満足度		2ヶ月	前年度改善		100%	98%
	3	B・C型肝炎ウイルスキャリア者受診率		1年	前年度改善		70.2%	76.8%
	4	針刺し事故感染者フォロー率		1年	前年度改善		5名 100%	2名 50%
	5	医療者への院内勉強会実施件数			前年度増		1件	1件
	6	医療者への院内勉強会参加人数			前年度増		45人	59人
助産外来	1	延べ助産外来実施件数(4月～3月)	産婦人科外来	6ヶ月	実施件数/ 全分娩件数/	助産師外来177件 分娩件数189件	助産師外来346件 分娩件数372件	助産師外来327件 分娩件数384件
物忘れ外 来	1	延べ外来件数(4月～2月)	もの忘れ外来(神内)	1年	前年度増		319	274
排尿ケア チーム	1	介入患者数	排尿ケアチーム	1年	前年度増	134	251	236
	2	排尿自立支援加算			300回以上	155	274(1月末まで)	365
	3	排尿自立度の改善人数			前年度増	113	205人	199
	4	排尿自立度の改善率			80%以上	84%	87%	84%
早期リハ チーム	1	入室患者の介入患者割合	早期リハチーム	1年	30%以上	36.00%	37%	42%
周手術期 チーム	1	介入件数	周術期管理チーム	1年	前年度増	1129件	2437件	2283
	2	介入患者の術前検査漏れ件数			0件	0	0	0

* 部署別／全体のデータ抽出							2月末(データーによっては異なる)		
項目	データ		管理部門	抽出期間	中間評価	最終評価	前年		
病床管理	1	病床利用率	看護部長室	1ヶ月		84.1%	87.2%		
	2	平均在院日数				7.8日	7.9日		
	3	病床回転率				3.72日	3.49日		
	4	新入院患者数			1298.7/月	1271.2人/月	1286.1人/月		
	5	退院患者数			124.8/月	1267.1人/月	1280人/月		
	6	転入患者数			416.2/月	429.5人/月	425.4人/月		
	7	転棟患者数			416.2/月	429.5人/月	425.4人/月		
	8	患者死亡数			29.3人	27.4人/月	26.5人/月		
	9	延べ付添数			214.5/月	221.7人/月	196.2人/月		
	10	看護必要度			①35.9% ②45.6%	①36.22% ②46%	①35% ②44%		
	11	病棟別診療科入院状況(複数科の入院状況)			11.9	13.8	16.5		
業務管理	12	看護師夜勤時間(月平均)		1ヶ月	65.53	64.42	62.9時間		
	13	年休取得状況(看護部職種別)				13.5日/人	12.4日/人		
	14	看護部時間外勤務時間(正職のみ)				5.52時間/月	6.4時間/月		
	15	看護補助者業務時間数(16の時間含む)			21490.83時間/月	20602.79時間/月	21802.23時間/月		
	16	看護補助者夜勤時間数			2609.75時間/月	2568.08時間/月	2547.74時間/月		
	17	育児短時間取得者		半期	58名	60名	60人		
	18	病休休職者数(人数)			3名	3人	4人		
	19	退職率/退職者数(正規職員) 定年含まず				7.2% / 43人	6.5%(定年含まず)		
看護の質	20	社会活動(学会座長、委員、講師など)		年間		62件	77件		
	21	看護部学会・研究会発表件数				19件	24件		
	22	看護研究誌上発表件数				2件	9件(雑誌7件)		
	23	学会・研修会参加回数				125回	109回		
	24	認定看護師数				認定看護師19人(特定行為9人) 特定看護師3人	認定看護師19人(特定行為9人) 特定看護師1人		
	25	各種資格取得者数(看護協会、学会認定等)				ファースト:11人、セカンド:3人	ファースト6人		
	26	学生受け入れ数				5151	5949		
	27	チーム数				27チーム	27チーム		
安全管理	28	IA報告件数	安全管理室	半期	1508	2591	2528		
	29	内服患者間違い件数			1	3	3		
	30	医療事故報告件数			11	16	8		
	31	(看護部関連)皆さまの声報告件数			39(よい評価16件)	85(よい評価52件)	69(よい評価29件)		
	32	身体拘束件数(実人数)		年間		791	991人		
	33	年間褥瘡推定発生率	皮膚排泄ケア認定Ns	半期	0.30%	0.68%	0.29%		
	34	CLABSI発生率/使用比(中心静脈)	安全管理室	半期	0.00/0.57	0.70/0.56	0.70/0.56		
	35	VAP発生率/使用比(呼吸器)			0.00/0.44	0.00/0.35	0.00/0.35		
	36	針刺し事故件数			18	24	24		

【2025各委員会指標】

北部医療センター安佐市民病院看護部

(毎年、評価すべき指標)		該当するもののみ記載				2月末時点	
項目	データ	データ管理部門	データ抽出期間	目標値	中間評価	最終評価	前年
看護の質	1 業務量調査	業務検討委員会	年間	100%		100%	100%
	2 ナーシングスキルテスト		年間(2回/年)	全員100点	100%(1回目)	100%	100%
	3 看護手順・看護実践マニュアル見直し修正率		年間	100%	80%%	100%	100%
	4 専門性の高い看護ケア (IC・カンファレンス・患者指導)		年間 (1日間/11月)	前年度よりUP		IC同席0.2%減:カンファレンス0.6%減: 患者指導0.2%増	IC同席0.1%増加・カンファレンス0.8% 同席・患者指導0.2%減少
	5 固定チームナーシング定着状況		1月	3.0以上		3.8	3.7
看護の質	1 必要度評価:A・B得点	情報委員会	2回/年	前年度よりUP	7月監査 A項目整合率98.7% (ICU救命病棟のみ) B項目整合率98%	11月監査 A項目整合率99.1% (ICU救命病棟のみ) B項目整合率99.62%	11月監査 A項目整合率99.75% (ICU救命病棟のみ) B項目整合率98.7%
	2 必要度レポート整合性(前期のみ)			前年度よりUP			
	3 基準超え一致率			前年度よりUP			
	4 必要度研修:指導者合格者(実施された場合)		1回/年	指導者実施の研修全 員受講		8/8名 受講合格	10/10名 受講合格
	5 一般対象 2回/年評価者受講数			前年度よりUP		全員済み	全員済み
	6 集合研修不参加者研修(各部署) 参加人数		年間	未受講者0		未受講者0	未受講者0
	7 ナーシングスキル テスト必要度テスト①②③満点合格者		年間	全員満点		ナーシングスキル必要度テスト①②:全員満点 ハイケアユニット用:救命病棟全員満点 特定集中治療室用:ICU全員満点	ナーシングスキル必要度テスト①②:全員満点 ハイ ケアユニット用:救命病棟全員満点 特定集中治療室用:ICU全員満点
	8 ナーシングスキル チェックリスト活用数			全員チェック		チェックリスト全員実施	チェックリスト全員実施
看護の質	1 記録監査(委員会監査)形式的監査	記録委員会	半期	90%以上	92.5%	93.2%(514冊実施)	92.0%
	2 記録監査(病棟監査)質的監査		半期	3.8以上	3.82点	3.82点	3.83点
	3 看護診断数(立案件数)		半期(6月・12月)	12,000件以上	7,489件	14,726件	14、413件
	4 NOC改善点数(各部署使用上位1診断)		半期(6月・12月)	1.7以上	1.77点	1.87点	1.63点
安全管理	1 身体抑制月平均実人数(月別)	安全対策委員会	月別	前年度減	74人	80人	84人
	2 身体抑制実人数		年間	前年度減	442人	968人	991人
	3 身体抑制監査の妥当性		半期	(開始日) 前年度よりUP	99%	99%	98%
				(1週間後) 前年度よりUP	98%	97%	97%
				(解除日) 前年度よりUP	97%	97%	96%
	4 身体抑制テンプレートと実人数の一致率		半期	100%	98%	98%	96%
	5 身体抑制中のIA件数		半期	前年度減	50件	109件	97件
	6 身体的拘束割合(DINQL)		1回/年	4.85%(25パーセンタイル) (DINQLベンチマーク急性期 一般入院基本料入院料 1)*		6.45%	7.51%
	7 身体的拘束延べ患者日数割合(DINQL)			4.94%(25パーセンタイル)*		7.75%	6.81%
	8 転倒転落発生率(全レベル:DINQL)			3.21‰(75パーセンタイル)*		2.91‰	3.64‰
	9 転倒転落発生率(レベル2以上:DINQL)			0.52‰(25パーセンタイル)*		0.95‰	0.24‰
	10 転倒転落発生率(レベル3以上:DINQL)			0.00‰(25パーセンタイル)*		0.13‰	0.04‰
	11 転倒転落予防による骨折発生率(DINQL)			0.0‰(25パーセンタイル)*		0.03‰	0.04‰
	12 大腿骨骨折発生率(DINQL)			0.0‰(25パーセンタイル)*		0.02‰	0.00‰
	13 転倒・転落IA3b以上		半期	前年度減	3件	9件	3件
	14 誤薬発生件数		年間	前年度減		441件	470件
	15 誤薬発生率(全レベル:DINQL)		1回/年	4.03‰ (75パーセンタイル)*		4.06‰	4.93‰
	16 誤薬発生率(レベル2:DINQL)			1.37‰ (75パーセンタイル)*		2.38‰	4.19‰
	17 誤薬発生率(レベル3:DINQL)			0.00‰ (25パーセンタイル)*		0.06‰	0.11‰
	18 内服患者間違いのIA(レベル1～5)		年間	前年度より低下	2件	3件	3件
看護の質	1 キャリアラダー受検数	ラダー運営委員会	年間	申請者全てが受検		申請者数Ⅰ:37名Ⅱ:42名 Ⅲ:26名Ⅳ:2名 受検者数Ⅰ:36名Ⅱ:38名 Ⅲ:23名Ⅳ:2名	申請者数Ⅰ:47名Ⅱ:43名 Ⅲ:33名Ⅳ:7名 受検者数Ⅰ:47名Ⅱ:42名 Ⅲ:32名Ⅳ:5名
	2 キャリアラダー認定数			前年度よりUP		Ⅰ:36名Ⅱ:38名 Ⅲ:23名Ⅳ:2名	Ⅰ:47名Ⅱ:42名 Ⅲ:32名Ⅳ:5名
	3 キャリアラダー認定率			100%		Ⅰ:100%Ⅱ:100% Ⅲ:100%Ⅳ:100%	Ⅰ:100%Ⅱ:100% Ⅲ:100%Ⅳ:100%
	4 マネージメントラダー受検数			申請者全てが受検		Ⅰ:5名Ⅱ:6名 Ⅲ:1名Ⅳ:2名Ⅴ:1名	Ⅰ:12名Ⅱ:10名 Ⅲ:6名Ⅳ:1名
	5 マネージメントラダー認定数			前年度よりUP		Ⅰ:5名Ⅱ:6名 Ⅲ:1名Ⅳ:2名Ⅴ:1名	Ⅰ:12名Ⅱ:10名 Ⅲ:6名Ⅳ:1名
	6 マネージメントラダー認定率			100%		Ⅰ:100%Ⅱ:100% Ⅲ:100%Ⅳ:100%Ⅴ:100%	Ⅰ:100%Ⅱ:100% Ⅲ:100%Ⅳ:100%
	7 主任管理研修参加率			前年度よりUP		78%	66.30%
	1stステップ受検者			新任主任以外		13名	7名
	2ndステップ受検者			10名		13名	0名
看護の質	1 新規パス件数	クリニカルパス委員	年間	10件		8件	3件
	2 バージョンアップパス件数			15件		11件	7件
	3 バリアンス(正・負)発生率			30%		16.6%	15.4%
	4 ドロップアウト率			10%		6.3%	6.2%
	5 パス利用率			52.00%		52.3%	53.2%
看護の質	1 入退院支援加算Ⅰ件数	退院支援委員	年間	2000件		5298件	3920件
	2 入院時支援加算件数			1000件		2246件	1170件
	3 退院後訪問指導料件数			15件		11件	12件
看護の質	1 接遇基本チェック平均点数	接遇委員会	2回/年(6月・1月)	全年度よりUP	8.2	8.2	8.1
	1 キャリアラダー別研修 自己評価(Ⅰ～Ⅴの平均)	教育委員会	年間	前年度よりUP		3.29	3.28
	2 キャリアラダー別研修参加数			前年度よりUP		必須研修335名 専門別研修209名 計544名	必須研修351名 専門別研修235名 計586名
	3 ・研修の構成(2) *リッカート評価4、3の割合 ・目標達成率(6) *リッカート評価4、3の割合		1回/年	80%以上		99.6%	99.7%
			1回/年	80%以上		99.2%	99.6%
	4 看護研究実践報告会		1回/年	80人以上		125	126
	5 集合研修内容評価(アンケート)		1回/年	とても良かった・よかった100%		実践報告会98%	実践報告会100%

2025年度 新人看護職員研修年間プログラム

北部医療センター安佐市民病院 看護部 2025.1月作成

		4月～5月	6月	7～8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
到達指標		1. 北部医療センター安佐市民病院の概要を知り、組織の一員としての役割を理解し行動できる 2. 基本的看護の知識、技術、態度を身につけ、安全確実な看護技術が実践できる 3. 基本的な看護過程の展開ができる 4. 職業人としての接遇・マナーを身につけ、健康管理ができる									
初期研修Ⅰ（10日） 4/8～4/21		初期研修Ⅱ（15日間） 4/25～5/20									
看護職員として必要な基本姿勢と態度	□接遇の基本(3/26:入職前) □職業人・社会人としての役割(4/2) □新人看護職員研修について(4/2) □教育体系:院内教育(4/2):キャリアラダー(4/2) □ナースングスキル・タイムリーフォーマー(4/4) □看護部の職員としての役割(社会人基礎力含む)(4/2) □看護倫理(4/2) □職員倫理・人権問題・メンタルヘルス・情報セキュリティ 接遇・医療保険制度(機構本部)(4/7)	□研修Ⅱの振り返り(5/30) □メンタルヘルス(5/30)	□3か月目の振り返り(6/13)			□6か月目の振り返り(10/3)					
	□標準予防策、感染経路別予防策(4/1) □静脈血採血(4/4) □救急蘇生(4/4) □与薬時の患者誤認防止(4/22) □注射時の患者誤認防止(4/22) □インスリンの基礎知識(4/23)	□静脈血管確保(4/23) □輸液療法の管理(4/23) □輸血管理(4/23) □輸液・シリンジポンプの適正使用・輸液ラインの適正使用(4/23) □監視モニターの取り扱い(4/24) □12誘導心電図の取り扱い(4/24) □吸引技術(4/24)	□創傷管理:スキんケア(5/30) □栄養管理基礎知識(5/30) □麻薬の取り扱いと看護(6/13) □看取りの看護(6/13) □臨床・病理検検査と検体の取り扱い(4/23) □放射線検査・治療の看護(6/13) □フィジカルアセスメント(6/13)			□職業感染防止とアウトブレイク(10/3)		□与薬管理フォローアップ研修(12/5) □救急蘇生フォローアップ(院内研修で実施) □輸液・シリンジポンプ フォローアップ研修(12/5)		□シミュレーション研修(2/5・2/6)	
	安全管理 □医療安全と事故防止(4/1) □医療ガスの適正使用(4/22)		□身体抑制をしない看護(5/30) □高齢者を取り巻く環境と看護(5/30) □薬剤暴露防止(11/7)								
	情報管理 □病院総合情報システム:基本的操作(4/3) 部署OJT					□医療・看護必要度フォローアップ研修 (院内研修を必須)	□病院総合情報システムフォローアップ 研修(11/7)				
	管理業務 □看護業務基準・手順について(4/3)		□看護補助者の役割(5/30)								
管理的側面	薬剤等の管理 □薬剤の基礎知識①(4/22)	□薬剤の基礎知識②(4/23)									
	災害管理防 □防災・災害管理(4/4)										
	記看護記録 □看護記録(4/3) □クリニカルパスの概要・入力(4/3) □看護診断(4/22) 部署OJT						□看護記録フォローアップ研修(11/7)				
	その他 □病院の中核的機能について(4/1)		□交代夜勤を快適に過ごすために(6/13)			□医療支援センターの取り組み(10/3) □通院治療センターの取り組み(10/3)					
	ラダー研修										□レベルⅠ:自己の看護の振り返り(3/6)
評価（提出物）		★集合研修:ミニテスト -----> ★新人看護技術評価(入職時)-----> ★研修Ⅰでの指導に対する意識調査	★看護記録・電子カルテ入力チェックリスト評価(6月末) ★新人看護技術評価(夜勤開始までに評価基準Ⅲ以上が望ましい項目一覧表(6月末))	★看護記録・電子カルテ入力チェックリスト評価(8月末)		★新人看護技術評価 ★管理的側面アンケート ★継続調査アンケート ★看護補助者レポート(10月末までに研修し提出) ★看護記録・電子カルテ入力チェックリスト評価(10月末) ★ラダー受検にむけた取り組み開始		★患者体験レポート(12月末までに研修し提出) ★ラダー受検:レベルⅠ(12月末までに課題提出)		★新人看護技術評価 ★管理的側面アンケート ★継続調査アンケート	

2025年度 教育研修計画

広島市立北部医療センター-安佐市民病院 看護部

2025.4.15

[illegible]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
集合研修 17:00～18:00		□院長・看護部長 研修 (5/30) 「院長・副院長からのメッセージ」 全看護師対象(17:15～18:15)									□看護研究実践報告(2/7)	
教育担当主任 実地指導者研修											教育担当者研修 1G2/14(土) 2G2/21(土)	教育担当主任研修 3 /2 (午後)
プリセプター研修(14:30～16:00)		■プリセプター研修Ⅰ (1G5/14 2G5/16)				■プリセプター研修Ⅱ (1G9/24 2G9/26)		■プリセプター研修Ⅲ(1G11/26 2G11/28)				
主任管理研修 (14:30～15:30)			■主任管理研修Ⅰ（看護マネジ メントの基礎Ⅰリーダーシップ） 広島市民病院(6/26)				■主任管理研修Ⅰ(10/27) 看護マネージメントの基礎②		■主任管理研修Ⅰ(12/25) 看護マネジメントの基礎③			■新主任フォローアップ研修④ (3/4 PM研修) 広島市民病院
			□師長主任合同研修 (6/12) 講師:ピース訪問看護ステーション 所長 濱本 千春 先生 テーマ:「倫理観を育む実践とリー ダーシップ」				■主任管理研修Ⅱ(10/30) 看護管理 ②-1		■主任管理研修Ⅱ(12/17) 看護管理 ②-2			
							■主任管理研修Ⅱ(10/31) コンフリクト②-1		■主任管理研修Ⅱ(12/19) コンフリクト②-2			
							■主任管理研修Ⅱ(10/16) 人材育成②-1		■主任管理研修Ⅱ(12/12) 人材育成②-1			
									■主任看護研修Ⅲ(12/10) 経営学②-1	■主任看護研修Ⅲ(1/9) 経営学②-2		
									■トピックス (12/9) 生涯学習支援について			
師長マネジメント研修 (17:00～18:00)	□(4/22)	□(5/20)	□(6/17)	□(7/15)		□(9/16)	□(10/21)	□(11/18)	□(12/16)	□(1/20)	□(2/17)	□(3/17)
看護補助者研修		■5/28	■6/3	■7/2			■10/2	■11/13				
全職員対象 必須研修 17:15～18:15			□医療安全研修(6/13)	□個人情報 情報セキュリティ (7月～9月 動画視聴)		□虐待への対応(9/26)	□医療安全研修(10/10)	□認知症ケア(11/14)	□接遇研修(12/5)		□医療安全研修(2/12)	
			□ICT・AST合同研修会(6/4)				□倫理研修(10/24)	□医療看護必要度研修 (10/1～10/31)	□褥瘡対策 (12/1～12/26動画研修)		□保険診療研修会(2/)	
			□医療看護必要度研修(6/16 6/23)				□ICT・AST合同研修会(10/29)	□ハラスメント(11/21)	□医療ガス(12/19)			
			□身体拘束最小化研修(6/)				□画像・病理診断報告書安全研 修 (10/1～10/31動画研修)	□排尿ケア (11/24～11/28 動画研修)	□診療用放射線安全利用研修 (12/1～12/26動画研修)			
			□保険診療研修会(6/)									
機構本部主催研修		■新師長研修:(5/29 1日研修) 会議ファンリテーション 広島市民病院	■新主任研修:(6/26 1日研修) リーダーシップ研修 広島市民病院	■プレゼンテーション研修(7/4 1 日研修) 北部医療センター安佐市民病院			■プレゼンテーション フォローアップ研修(10/30 PM研修)北部医療センター安 佐市民病院		■キャリアデザインとキャリア開発 対象者:ラダーⅡ取得者研修・卒後4 年目 (12/4)北部医療センター安佐市民病 院 (12/12)広島市民病院		■フレッシュパートナー研修 (2/5 1日研修) 広島市民病院 ■新師長フォローアップ研修 (2/19 PM研修) 広島市民病院	■新主任フォロー アップ研修 (3/4 PM研修) 広島市民病院
ふれあい看護体験				7/25(金)								
インターンシップ				7/30(水) 7/31(木)								3/23(月) 3/24(火)
病院説明会												3/14(土)

□時間外研修 ■時間内研修

3) 資格等

資格	人数	備考
ファースト修了者	88	看護協会
セカンド修了者	15	看護協会
サード修了者	4	看護協会
認定看護管理者	3	看護協会
認定看護師	19	看護協会
特定行為研修修了者	11	
リスクマネージャー資格	8	病院協会, 看護協会
糖尿病療法士	4	学会認定
N S T	35	学会認定
栄養サポートチーム専門療法士	5	
呼吸療法士	17	学会認定
臓器移植コーディネーター	4	広島県
肝臓病コーディネーター	18	広島県
特任肝疾患コーディネーター	4	広島県
Dマット隊員	4	広島県
災害支援ナース	12	看護協会
臨床輸血看護師	1	学会認定
新生児蘇生法コース	13	学会認定
助産師ラダーⅢ	5	看護協会
看護教員資格者	2	看護教員養成講習会
実習指導者講習会修了者	6	看護協会

【院内資格】

キャリアラダー認定数

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
I	53	27	47	42	46	36
Ⅱ	23	53	43	33	42	38
Ⅲ	16	41	27	28	32	23
Ⅳ	1	10	3	4	5	2
V	0	0	0	0	0	0

マネジメントラダー認定数

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
I	6	5	16	8	12	5
Ⅱ	1	3	2	4	10	6
Ⅲ	4	4	5	4	6	1
Ⅳ	0	1	1	0	1	3
V	0	0	0	0	0	1

IV（静脈注射）ナース

	延べ人数	備考
レベルⅠ	587	指導の下静脈注射
レベルⅡ	587	化学療法以外, 輸血可
レベルⅢ	557	ポート針挿入
レベルⅣa	331	化学療法投与
レベルⅣb	428	造影剤投与
インストラクターⅢ	184	レベルⅢまでの支援
インストラクターⅣa	74	レベルⅣaの支援

1) 2025年度認定看護師活動

分野	名前	取得年/職位		主な活動内容	数値
皮膚排泄ケア	神田 光太郎	2010 (H22) 年 主任看護師 2020年特定行為研修修了	院内	褥瘡研修：新人研修 全職員対象 褥瘡回診（皮膚科医・薬剤師・管理栄養士・看護師） ストマ外来 褥瘡予防・管理カンファレンス 褥瘡回診	2回/年 1回/週 開院日 1回/週
			院外	日本オストミー協会患者会 院外講師	1回/年 3回/年
感染管理	森合 真治	2014 (H26) 年 主任看護師	院内	感染対策項目別ラウンド 感染症ラウンド 環境ラウンド 院内感染対策委員会 看護部感染対策委員会 ICT会議 ICT・AST院内合同研修（全職員対象） 新入職者研修 看護補助者研修 ラダー研修（感染管理） 栄養室勉強会（食中毒） 感染症発生時の調査、対応 マニュアル改訂 手指衛生サーベイランス 針刺し切傷、粘膜曝露サーベイランス 針刺し切傷、粘膜曝露の対応（発生後の検査管理を含む）	ラウンド回数4回/月 ラウンド回数2回/月 ラウンド回数1回/月 1回/月 1回/月 1回/週 2回/年 2回/年 1回/年 2回/年 1回/年 24回/年 16回/年 通年 通年 24件/年
			院外	感染管理地域連携カンファレンス （感染対策向上加算2：2施設、加算3：6施設、外来感染対策向上加算の連携施設：9施設） 感染管理に関する相談対応 クラスター対応の指導 相互巡視（感染対策向上加算1の連携施設） 感染対策の訓練（安佐医師会、安佐北保健所合同、地域の診療所30施設が参加） 感染対策の指導（施設に赴き指導） 感染対策の講義 老人保健施設の感染対策に関する指導 広島市立看護専門学校：感染管理講師 日本環境感染学会：発表（SFTSの感染対策） 北部医療センターまつり（感染対策に関する相談対応、陰圧換気車椅子などの展示） 広島感染防止および滅菌業務研究会：役員（会議） 広島感染防止および滅菌業務研究会：役員（研究会の運営および講演）	7回/年 11回/年 5回/年 2回/年 1回/年 5回/年 6回/年 2回/年 2回/年 1回/年 1回/年 3回/年 1回/年
	斉藤 貴志	2021 (R3) 年 主任看護師 2021年特定行為研修修了	院内	院内感染ラウンド・ICT巡視 感染症・環境タウンド 院内感染対策委員会 看護部感染対策委員会 ICT会議 ICT院内研修（全職員対象） 新入職者研修、看護補助者研修 院内研修会（COVID-19の対応、VRE） 感染症発生時の対応（結核・多剤耐性菌など） 手術部位感染サーベイランス 中心静脈ライン関連感染症サーベイランス 院内感染対策委員会：4チームのチーム活動 抗菌薬適性使用支援チーム活動 COVID-19感染対策全般の活動	2回/週 2回/週 1回/月 1回/月 1回/週 2回/年 1回/年 年間を通して 年間を通して 年間を通して 年間を通して 12回/年 1回/週 年間を通して
			院外	地域ネットワークWEB会議 学会参加、研修会講師 地域連携加算施設からの相談対応 広島院内感染対策研究会委員 環境ワネルス研究会 中国ブロック役員 広島感染防止及び滅菌業務研究会役員	年間を通して 年間を通して 年間を通して 年間を通して 年間を通して 年間を通して
	長見 由美	2013 (H24) 年 主任看護師 2020年特定行為研修修了	院内	看護職に対して心肺蘇生研修：出前講座 看護職に対して二次救命処置のガイドラインについて ビデオを作成し研修 災害対策チームの取り組み 総合診療科トリアージ委員会の取り組み（トリアージナース・救急リーダー育成） RRTの取り組み（部署での急変対応についての症例検討産科） 災害トリアージ学習会 部署の全看護師挿管介助の研修 院内研修講師 救急看護コース 新人研修救急看護・防災 研修医ACLS インストラクター	看護師451名、コメディカル70名 全看護師啓蒙 救命救急外来全看護師 6回/年 各1回/年
			院外	災害支援ナースフォローアップ研修のインストラクター 指導者のためのBLSのインストラクター ファーストエイド研修のインストラクター 救急看護学会 DMAT 北支部心肺蘇生研修講師 災害支援ナース育成講師	各1回/年 2日/年 各2回/年
集中ケア	鈴木 美香	2011 (H23) 年 主任看護師	院内	呼吸ケアチーム活動 人口呼吸器の安全な早期離脱を目指した積極的なラウンド 気管切開患者の安全管理を目指した積極的ラウンド RRTラウンド 院内新人研修・コース別研修担当 他部署研修	0件/年 76件 184件 5回/年 1回/年
			院外	クリティカルケア看護学会参加 RRT出動スタッフ養成コース	1回/年 1回/年
がん化学療法看護	小原 由里	2011 (H23) 年H23) 年 主任看護師	院内	IVナース育成プログラムにおける研修 がん診療検討委員 キャンサーボード症例検討 レジメン検討委員会 通院治療センター 運営委員会 薬物療法センター マニュアル修正 新人教育 抗がん剤曝露予防について 地域医療（がん）連携推進委員会	年間を通して 4回/年 1回/週 4回/年 6回/年 1回/年 4回/年 2回/年
			院外	がん看護学会学術集会 当院薬物療法センター 制吐療法の実際 大鵬薬品（株）	1回/年
緩和ケア	西岡 由香	2012 (H24) 年 看護部長			

がん性疼痛看護	升田 志保	2013（H25）年 主任看護師	院内	がん患者カウンセリング 緩和ケアチームラウンド 緩和ケアチームカンファレンス リンパ浮腫外来 新人看護職員研修 院内研修講師	107件/年 911件/年 67回/年 199件/年 2回/年 4回/年
			院外	広島県がん診療連携協議会 緩和ケア部会参加 在宅緩和コーディネーター ネットワーク運営 第28回日本緩和医療学会学術集会 参加 院外講師（市民対象ACP研修会） 院外講師（緩和ケアフォローアップ研修会）	2回/年 4回/年 1回/年 7回/年 1回/年
摂食・嚥下障害看護	杉本 みほ	2010（H22）年 主任看護師 2019年特定行為研修修了	院内	嚥下チーム回診 RRTラウンド NSTラウンド ラダーⅢ専門別研修 摂食嚥下障害看護コース 新人研修（摂食嚥下障害看護 口腔ケア） 看護補助者研修会（食事介助）	1回/週 随時 輪番制 月1回 2回/年 1回/年 1回/年
			院外	広島県摂食嚥下障害看護研究会	随時
心不全看護	小林 志津江	2013（H25）年 主任看護師 2019年特定行為研修修了	院内	心不全看護外来 入院患者病床訪問 心不全緩和ケアチームカンファレンス RRTラウンド・RRT急変症例振り返り 院内コース別研修講師 院内研修講師 心不全看護認定教育課程実習指導 WAP友の会 心臓病教室運営 特定行為	外来面接216件/年 電話51件/年 27件/年 1件/年 8件/年・1件/年 5回/年 5回/年 2名（1ヶ月） 2回/年 1回/月 65件/年
			院外	院外研修講師 心不全看護認定看護師教育課程 講師 心不全看護認定看護師教育課程 指導者会議（入試委員会：作問 入試当日：面接官） 心臓いきいき事業推進会議事業部会 会議 心臓いきいき推進会議 心臓いきいきコアメンバー会議 広島県循環器病相談支援・情報提供推進部会委員 会議 広島県脳卒中・心臓病等総合心炎センター事業 認定看護師会議 心不全手帳改訂専門委員会 学会シンポジウム・学会参加	8回/年 3回/年 3回/年 3回/年 2回/年 3回/年 2回/年 3回/年 2回/年 発表2回/年
慢性心不全看護	影山 紗季	2014（H26）年 主任看護師	院内	キャリアラダー慢性疾患専門別研修講師 心不全緩和ケアカンファレンス・介入 病床訪問（患者教育） WAP友の会 心臓病教室運営 心不全看護認定教育課程実習指導	2回/年 2件/年 54件/年 2回/年 1回/月 3名（1ヶ月）
			院外	院外研修講師	3件/年
認知症看護	上石 久子	2014（H26）年 主任看護師	院内	高齢者総合支援チーム ラウンド研修 院内研修講師（新人研修・看護補助者研修・キャリアラダー研修） もの忘れ外来	2570件/年 9回/年 102件/年
			院外	学会参加、研修会講師 認知症地域連携パスワーキンググループメンバー	2回/年
	西川 博子	2015（H27）年 主任看護師	院内	高齢者総合支援チーム委員 認知症・せん妄対応ラウンド 院内研修講師（新人研修・看護補助者研修・キャリアラダー研修） 委員会研修 認知症ケアマニュアル改定実施 せん妄ケアマニュアル改定実施 精神科リエゾンチーム	活動日毎週木曜日 8回/年 1回/年 1回/年 1回/年 毎週木曜日
			院外	第50回日本精神科看護学術集会 看護職員認知症対応力向上研修（ファシリテーター）	1回/年 1回/年
手術室看護	森脇 竜一	2021（R3）年 看護師	院内	各部署研修 周術期管理チーム 術後疼痛管理チーム活動 入退院支援室にてスキンケア指導 院内周術期に関するコンサルテーション	2回/年 年間を通して 4242件（9ヶ月間） 年間を通して 年間を通して
			院外	中国地区手術看護学会 発表 日本手術看護学会 参加 中国地区手術看護学会セミナー講師 日本手術看護学会 座長 中国地区認定看護師会役員（勉強会運営・会議） 手術看護学会広島分会役員（勉強会運営・会議）	1件/年 1件/年 1回/年 1回/年 （会議）4回/年 （勉強会）3回 （会議）4回/年 （勉強会）2回

1. 特定看護師の実践状況

特定看護師名	特定行為内容	件数	その他 有害事象など
クリティカルケア特定認定看護師 (斉藤)	人工呼吸器からの離脱（自覚覚醒 トライアル：SAT）	12件	有害事象無し
	人工呼吸器からの離脱（自覚呼吸 トライアル：SBT）	19件	有害事象無し
	侵襲的陽圧管理（IPPV）の設定の変更	20件	有害事象無し
	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整	1件	有害事象無し
	持続点滴中の降圧剤の投与量の調整	1件	有害事象無し
	人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整	0件	
	非侵襲的陽圧管理（NPPV）の設定の変更	0件	
	持続点滴中の降圧剤の投与量の調整	0件	
	持続点滴中の利尿剤の投与量の調整	0件	
	持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整	0件	
	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	0件	
	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	0件	
	脱水症状に対する輸液による補正	0件	
クリティカルケア特定認定看護師 (平尾)	人工呼吸器からの離脱（自覚覚醒 トライアル：SAT）	13件	有害事象無し
	人工呼吸器からの離脱（自覚呼吸 トライアル：SBT）	22件	有害事象無し
	侵襲的陽圧換気（IPPV）の設定の変更	4件	有害事象無し
	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整	1件	有害事象無し
	持続点滴中の降圧剤の投与量の調整	0件	
	人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整	0件	
	非侵襲的陽圧管理（NPPV）の設定の変更	0件	
	持続点滴中の降圧剤の投与量の調整	0件	
	持続点滴中の利尿剤の投与量の調整	0件	
	持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整	0件	
	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	0件	
	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	0件	
	脱水症状に対する輸液による補正	0件	
クリティカルケア特定認定看護師 (長見)	直接動脈穿刺法による採血	12件	有害事象無し
	橈骨動脈ラインの確保	1件	有害事象無し
	人工呼吸器からの離脱（自覚覚醒 トライアル：SAT）	0件	
	人工呼吸器からの離脱（自覚呼吸 トライアル：SBT）	0件	
	人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整	0件	
	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	0件	
	侵襲的陽圧換気（IPPV）の設定の変更	0件	
	非侵襲的陽圧管理（NPPV）の設定の変更	0件	
	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	0件	
	脱水症状に対する輸液による補正	0件	
外科術後病棟管理パッケージ (森原)	末梢留置型中心静脈用カテーテルの挿入	99件	有害事象無し
	CV抜去	16件	有害事象無し
	腹腔ドレーン抜去	5件	有害事象無し
	創部ドレーンの抜去	4件	有害事象無し
	硬膜外麻酔の調整	3件	有害事象無し
	侵襲的陽圧換気（IPPV）の設定の変更	3件	有害事象無し
	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	1件	有害事象無し
	直接動脈穿刺法による採血	1件	有害事象無し
	非侵襲的陽圧管理（NPPV）の設定の変更	0件	
	直接動脈穿刺法による採血	0件	
	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整	0件	
	低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の測定及びその変更	0件	
	胸腔ドレーンの抜去	0件	
	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	0件	
	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	0件	
外科術後病棟管理パッケージ (中崎)	気管カニューレの交換	1件	有害事象無し
	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	2件	有害事象無し
	非侵襲的陽圧管理（NPPV）の設定の変更	1件	有害事象無し
	腹腔ドレーンの抜去	2件	有害事象無し
	中心静脈カテーテル（CV）の抜去	18件	有害事象無し
	末梢留置型中心静脈注射用カテーテル（PICC）の挿入	63件	有害事象無し
	創部ドレーンの抜去	3件	有害事象無し
	侵襲的陽圧換気（IPPV）の設定の変更	0件	
	直接動脈穿刺法による採血	0件	
	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整	0件	
	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	0件	
	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	0件	
	低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の測定及びその変更	0件	
	胸腔ドレーンの抜去	0件	
	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	0件	

がん薬物療法看護特定認定看護師 (埴本)	脱水症状に対する輸液による補正 持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	4件 0件	有害事象無し
心不全看護特定認定看護師 (小林)	人工呼吸器からの離脱（自発覚醒 トライアル：SAT） 人工呼吸器からの離脱（自発呼吸 トライアル：SBT） 経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整 人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整 NPPVの設定調整 侵襲的陽圧管理（IPPV）の設定の変更 動脈ラインの確保・抜去 動脈血採血 持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整 持続点滴中の降圧剤の投与量の調整 持続点滴中の利尿剤の投与量の調整 持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整 持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整 持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正	0件 0件 0件 0件 21件 5件 26件 17件 0件 0件 0件 0件 0件 0件 0件 0件	有害事象無し 有害事象無し 有害事象無し 有害事象無し
摂食嚥下障害看護特定認定看護師 (杉本)	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正	0件 0件	
皮膚・排泄ケア特定認定看護師 (神田)	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去 創傷に対する陰圧閉鎖療法	0件 0件	

2025年度 看護部学会・学会誌発表

<学会発表>

○発表者

NO	月	日	部署	発表者	演題	学会名(発表場所)
1	7	4	通院治療センター	○升田 志保 向田 秀則 高橋 祐輔 長田 美紀 亀井 真紀 浅野 陽子 永原 有紀 大橋 妙美	「とにかく明るいACP」在宅緩和ケアネットワーク における地域住民への普及啓発活動	第30回 日本緩和医療学会 学術大会 (福岡)
2	8	31	3D病棟	○伊藤 美和	卒後2年目看護師に関する日本の研究と動向	看護研究学会
3	9	12	3D病棟	○栗栖 莉央 野田 華帆	人工呼吸器装着患者の看護に対する不安への取り 組み	第56回日本看護学会 学術集会
4	9	13	4A病棟	○天野 真子 小椋 恵子	グループディスカッションによる看護師の退院支 援実践能力の変化 ～退院支援自己評価尺度を活用して～	日本看護学会学術集会 (名古屋)
6	9	20	5B病棟	栗原 絵美	RPAを活用した業務効率化への取り組み	第20回医療マネジメント学会 広島支部
7	9	21	中央手術センター	石友 皐希	器械出し教育の器械展開方法・手順についての指 導 ～視覚的教材を用いた教育指導の効果について～	日本手術学会年次大会 (ポスター示説)
8	10	12	5C病棟	○宗像 亜唯 石原 朋子 反田 友実	くも膜下出血急性期管理のイノベーション ～クラゾセンタン導入による看護業務量の変化～	日本脳神経看護学会
9	10	30	救命救急外来	○清水 奈奈絵 三宅 智子	卒後看護師2年目を対象とした危険予知能力向上の ためのKYT継続の効果	第63回全国自治体病院学会
10	10	30	入退院支援室	菅川 智代 土居 久美 杉野 裕美	DPCⅡ群である自院における予定入院患者の入院期 間延長の要因の検討	自治体病院学会
11	10	30	通院治療センター	○土居 久美 杉野 裕美 管川 智代	DPCⅡ群である自院における予定入院患者の入院期 間延長の要因と検討	第63回全国自治体病院学会
12	11	1	4A病棟	○森野 良美 福原 明子 森野 良美	認知機能低下のある2型糖尿病患者の療養行動安定 に向けた退院調整	日本糖尿病学会 中国四国地方会 (愛媛県)

13	11	16	3D病棟	○毛利 勇哉 宮脇 早絵 新居 敬太	急性期病棟における摂食機能療法を用いた取り組み	第42回安佐医学会
14	11	16	4A病棟	○金城 絢子	ストーマ装具のフローチャート作成による看護師の苦手意識の変容について	広島・安佐医学会
15	11	16	4B病棟	○谷口 天音 福原 明子 森野 良美	認知機能低下のある2型糖尿病患者の療養行動安定に向けた退院調整	安佐医学会（広島）
16	11	16	救命救急外来	○沖 朋恵 日野目あゆみ、西本千恵、福西麻由美 山本京子、金田公平、 長尾理那、馬場崎隆志 三田耕司	急性期病院における排尿ケアチームの5年間の活動と排尿自立への支援	安佐医学会（広島）
17	11	16	救命救急外来	○有本 遙奈 長見 由美	救命救急外来における褥瘡に関する看護記録についての調査	安佐医学会北支部研究発表会
18	11	28	5B病棟	○栗原 絵美	A病棟におけるRPAを活用した内未処方通知の効果	第22回医療マネジメント学会 九州・山口連合大会
19	2026.1	21	3C病棟	○村田 知夏里	病棟看護師の災害意識の現状と課題 ～アクションカードを使用した災害対応に強い組織・人材育成を目指して～	安佐医学会

<論文発表>

○発表者

NO	月	日	部署	発表者	演題	学会名

<雑誌投稿>

NO	部署	雑誌名	発表者	演題
1	4B	栄養	大下 敬子	経腸栄養剤
2	院治療・入退院支援	全国自治体病院協議会雑誌	菅川 智代、土居 久美、日好 裕美	DPCⅡ群である自院における予定入院患者の入院期間延長の要因の検討

2025年度 教育活動 （非常勤講師・その他）

	西暦年	月	日	講師	科目・研修会名等	場所・開催運営	講師者
1	2025	4	20	講師	広島感染防止および滅菌研究会	広島感染防止および滅菌研究会	森合 真治
2	2025	5	14.28	非常勤講師	高齢者認知症看護	広島市立看護専門学校 第一看護	西川 博子
3	2025	5	18	講師	看護フェスタでの「看護の道」講演	国際会議場	角谷 奈美
4	2025	5	27	講師	ストーマケア	市立看護専門学校	神田 光太郎
5	2025	5	28	非常勤講師	高齢者認知症看護	広島市立看護専門学校 第二看護	西川 博子
6	2025	5	31	講師	認定看護師のためのスキルアップセミナー	WEB	小林 志津江
7	2025	6	4.11.18	非常勤講師	高齢者認知症看護	広島市立看護専門学校 第一看護	西川 博子
8	2025	6	4.11.18	非常勤講師	高齢者認知症看護	広島市立看護専門学校 第二看護	西川 博子
9	2025	6	7	講師	広島県看護協会北支部 心肺蘇生研修	北部医療センター安佐市民病院	長見 由美
10	2025	6	10	講師	キャリアパス支援研修「心不全の基礎知識」	広島県シルバーサービス振興会	小林 志津江
11	2025	6	21	講師	心肺蘇生	看護協会 北支部	平尾 尚也
12	2025	6	25	講師	心肺蘇生	特別養護老人ホーム ナーシングホームゆうゆう	平尾 尚也
13	2025	6	28	講師	ストーマケア	コンバテック(福岡)	神田 光太郎
14	2025	7	3	講師	指導者のための心肺蘇生	広島県看護協会	長見 由美
15	2025	7	11	講師	社内研修会(大塚製薬)	安佐市民病院	上石 久子
16	2025	7	15	講師	WOCN分野の研修	太田川病院	神田 光太郎
17	2025	7	29	講師	地域みんなで心不全治療を考える会	WEB(鹿児島)	小林 志津江
18	2025	7	30	講師	心不全患者の看護	広島県看護協会	小林 志津江
19	2025	8	2	講師	心肺蘇生	看護協会 西支部	齊藤 誠
20	2025	8	2	講師	心肺蘇生	看護協会 西支部	平尾 尚也
21	2025	8	3	講師	患者会	オストミー協会(当院)	神田 光太郎
22	2025	8	3	講師 ファシリテーター	看護職員認知症対応力向上研修	広島県看護協会	西川 博子
23	2025	8	20	講師	ACPってどうするの	WEB(茨城)	小林 志津江
24	2025	8	20	講師	病棟ナースができる退院支援【基礎編】	広島県看護協会	中川 美紀
25	2025	9	14.15	講師 ファシリテーター	看護職員認知症対応力向上研修	広島県看護協会	西川 博子
26	2025	9	19	座長	日本手術看護学会年次大会	仙台国際センター	森脇 竜一
27	2025	10	6	講師	災害支援ナース育成研修	広島県看護協会	長見 由美
28	2025	10	8.15.27	講師	セルフモニタリング支援	川崎医療福祉大学	小林 志津江
29	2025	10	18	講師	第3回日本手術看護学会中国地区セミナー	広島市民病院	斉藤 貴志
30	2025	10	18	助言者	教育責任者研修	看護協会	玉田 真弓
31	2025	10	21	講師	命の授業	可部高等学校	岡田 早里
32	2025	10	28	講師	ストーマケア	安佐准看護学院	神田 光太郎
33	2025	10	28	講師	認知症看護の実際・身体的拘束最小化に関する講義	安芸太田病院	上石 久子
34	2025	11	4	講師	創傷ケア・褥瘡ケア	安佐准看護学院	神田 光太郎
35	2025	11	8,22,30	助言者	2025年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル(統合演習Ⅰ)	広島大学病院看護実践 教育研修センター	岩佐 由美
36	2025	11	13	講師	心不全手帳を活用しよう	心不全いきいき フォローアップ研修会	小林 志津江
37	2025	11-12	11/14,26, 12/9,10	助言者	2025年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル(統合演習Ⅱ)	広島県看護協会	岩佐 由美
38	2025	11	15	ファシリテーター	退院調整看護師養成研修	広島県看護協会	長田 友紀
39	2025	12	20	講師	外来看護師研修	広島県看護協会	小林 志津江

40	2026	2	13	講師	シュミレータによる技術研修(採血・吸引等の講義及び演習)	広島県看護協会	石崎　ひとみ
41	2026	2	13	講師	高齢者に多い皮膚疾患とケアについて	北広島町役場福祉課	神田　光太郎
42	2026	2	23	講師	EMIS(広域災害救急医療情報システム)の代替サービス施行開始に伴う、操作の習熟を目的とした指導	県立広島病院災害 特別支援センター	高崎　俊
43	2026	2	26	講師	プリセプターフレッシュパートナー研修	広島機構本部	玉田　真弓
44	2026	3	11	講師	在宅ノウハウ連携研修会	広島県医師会	小林　志津江
45	2026	3	13	講師	シュミレータによる技術研修(採血・吸引等の講義及び演習)	広島県看護協会	石崎　ひとみ

5)社会貢献

	社会的活動	名前	役割	主催
1	広島大学ファーストレベル教育課程運営・審査委員会	西岡 由香	委員	広島大学病院
2	広島市北部在宅医療・介護連携推進委員会	中川 美紀	委員	広島市北部在宅医療・介護支援センター
3	安佐医師会病診・診診連携委員会 脳卒中地域連携パス Working Group委員会	中川 美紀	委員	安佐医師会病診・診診連携委員会 脳卒中地域連携パスWorking Group
4	広島県看護協会看護師職能委員会	岩佐 有美	委員	広島県看護協会
5	広島県看護協会助産師職能委員会	阿部 優子	委員	広島県看護協会
6	看護フェスタ 国際助産師の日記念行事	阿部 優子	委員	広島県看護協会
7	広島県心臓いきいき推進会議	小林志津江	委員	広島県心臓いきいき推進会議事務局 広島県健康福祉局健康づくり推進課 広島大学心不全センター
8	心不全手帳改訂委員会	小林志津江	委員	広島県心臓いきいき推進委員会
9	広島県循環器病相談支援・情報提供推進部会	小林志津江	委員(看護協会代表)	広島県
10	広島県脳卒中・心臓病等総合支援センター事業会議	小林志津江	委員	広島県
11	市民対象ACP研修会開催 「明るくACPを考えよう、もしバナゲーム」	升田志保	在宅緩和ケアコーディネーター	安佐地区在宅緩和ケアネットワーク
12	日本麻酔科学会周術期管理チーム看護師セミナー	森脇竜一	役員	広島記念病院
13	認定看護師教育セミナー	森脇竜一	役員	手術看護認定看護師会中国地区
14	手術看護学会広島分会会議	森脇竜一	役員	広島記念病院・広島市民病院
15	中国地区認定看護師会	森脇竜一	役員	手術看護学会中国地区広島分会
16	広島感染防止及び滅菌業務研究会	森合真治	役員	広島感染防止および滅菌業務研究会
17	広島感染防止及び滅菌業務研究会	斉藤貴志	役員	広島感染防止および滅菌業務研究会

2025年度 臨地実習受入学校一覧

学校名	分野	受入延数
県立広島大学助産学専攻	助産学	113
広島市立看護専門学校 第一看護学科	基礎看護学Ⅰ、Ⅱ	2796
	成人看護学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ	
	母性看護学	
	老年看護学	
	看護の統合と実践	
広島市立看護専門学校 第二看護学科	基礎看護学Ⅰ	
	在宅看護論	
	統合看護論	
安田女子大学看護学部	基礎看護学Ⅰ、Ⅱ	439
	小児看護学	
	成人看護学	
	母性看護学	
	助産学	
日本赤十字広島看護大学	小児看護学	194
穴吹医療大学校看護学科通信課程	基礎看護学	80
	成人看護学	
	老年看護学	
	母性看護学	
	統合実習	
日本医療学園付属東亜看護学院	基礎看護学	48
	成人看護学	
	小児看護学	
	老年看護学	
	看護の統合と実践	
	母性看護学	
安佐准看護学院	基礎看護学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ	1398
	成人看護学	
	老年看護学	
	母性看護学	
	小児看護学	
大阪保健福祉専門学校	母性看護学	40
	基礎看護学	
川崎医療福祉大学	認定看護師教育課程 心不全看護分野	40
広島県看護協会	地域医療連携室実習	1
北広島病院	内視鏡研修	2
久留米大学	認定看護師教育課程 緩和ケア	
統計		5151

※久留米大学は2025.11.17～12.26期間内に10症例を目標としており、取得した症例分の実習費が支払われるため実習日数は不明